

基本目標5 企画広報・助成・提言活動の推進

令和7年度事業計画	実施事業の概要	具体的成果
1 調査研究・企画活動の強化		
(1) 福祉問題の調査研究の計画的推進 ※所管部署：総務企画部		
① 総合企画委員会や各部署における調査研究活動の推進		
ア. 総合企画委員会や各部署における調査研究活動の活性化	<p>【各部署における調査研究活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 県・市町村への政策提言並びに課題等に関する調査 ・ 「災害時に備えた取り組み状況アンケート」(再掲) ・ 「地域における公益的な取り組み推進状況調査」(再掲) ・ 「入所施設における居宅介護等サービスの併用に関する状況調査」(再掲) ・ 「グループホームへの補足給付費の導入状況調査」(再掲) ・ 「社会的養護施設における人材確保・育成・定着に関するアンケート調査」(再掲) ・ 「日常生活自立支援事業における小口現金等の取扱いに関する調査」(再掲) ・ 「成年後見制度利用促進等に関する取組状況調査」(再掲) ・ 局内プロジェクトを募集し、社会福祉士の実習に関する1件の提案について審査委員会にて審査を行い採択した。 ・ 本会職員に対し、「事業概要説明会」で、第5次総合計画及び各種事業と「持続可能な開発目標(SDGs)」の関連性等について周知を行い、職員間で共通理解を図った。 ・ 沖縄県SDGs専門部会へ職員を委員として派遣した。 ・ 県が進める「おきなわSDGsプラットフォーム」へ参画し、県民・企業等に対し本会の取り組みについて情報発信を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各部署において実施した調査結果を県・市町村への政策提言や各事業展開に活用することができた。 ・ 複数の部所にまたがる取り組みが必要な事業(社会福祉士実習関連)について、調査研究を進める体制を整備することができた。 ・ 事業説明会を通じ、本会の第5次地域福祉活動総合計画及びSDGsの関連性について共通理解を図ることで、事業を通じたSDGs推進に寄与することができた。
イ. 県社協第5次地域福祉活動総合計画の進捗管理及び評価	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第1回総合企画委員会に向け、各部署において中間評価票を作成し、局内ワーキングを実施した。(5回) ・ 「第1回総合企画委員会」を10月に開催し、中間評価(R4～R6)の進捗状況の把握と取り組みの評価を行った。 ・ 中間評価の協議を踏まえ、局内で第5次総合計画見直し検討会を開催し、素案を作成した。(5回) ・ 「第2回総合企画委員会」を12月に開催し、同委員会からの答申に基づき第5次地域福祉活動総合計画を改定した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 総合企画委員会に向けたワーキングを行うことで、計画中間時点(R4～R6)での事業の進捗や目標値の達成状況、課題を整理し、部署間で共有することができた。 ・ 局内の検討会及び総合企画委員会において議論を行い、中間評価の協議内容や社会情勢、制度動向等を改定計画に反映することができた。

令和7年度事業計画	実施事業の概要	具体的成果
2 福祉施策への提言・要請活動の強化		
(1) 福祉施策の立案・提言活動の展開 ※所管部署：総務企画部		
① 予対協との連携強化をはじめとした効果的な提言・要請活動の推進		
ア. 県社会福祉施策・予算対策協議会（予対協）による調査研究、要請活動等の実施	<ul style="list-style-type: none"> 予対協代議員会において、各部会での調査研究を踏まえた福祉施策・予算に関する要請書を取りまとめ、県及び市町村へ提出した。 県：令和7年度施策・予算関連1項目 令和8年度施策・予算関連29項目 市町村：令和8年度施策・予算関連25項目 「予対協代議員会」の開催（2回） 「県生活福祉部・こども未来部・保健医療介護部施策説明会」を部会分野別に開催し、県の重点施策と各部会からの課題等について意見交換を行った。（計4回） 県への要請活動として県知事（副知事が代理対応）と要請書を手交した。 予対協において、社会福祉施設への物価高騰対策の実施に関する要請書を取りまとめ、県及び市町村へ提出した。 	<ul style="list-style-type: none"> 県知事、市町村長、市町村議会議長へ要請書を提出し、本県の社会福祉の実情を踏まえた政策提言を行うことができた。 県福祉部局各主管課との意見交換を通じて、福祉現場が抱える課題の共有と各種施策等の効果的な要請につなげることができた。 物価高騰対策に関する要請書を県及び市町村に提出することで、福祉現場の現状及び喫緊の課題について訴えることができた。
② 県等の各種審議会・委員会への参画を通じた政策提言		
ア. 県等の各種審議会・委員会等への参画を通じた政策提言	<ul style="list-style-type: none"> 「県社会福祉審議会」、「県こどもの未来県民会議」、「県高齢者福祉対策推進協議会」等の各種審議会・委員会・会議等へ役職員が委員として参画し、福祉課題等への対応策等の政策提言を行った。 各種行政計画の策定や実施状況確認等に関する会議に際しては、局内から広く意見を取りまとめ県に対して提言を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> 各種会議等において福祉現場の現状や課題を踏まえた提言を行うことで、意見反映させることができた。

令和7年度事業計画	実施事業の概要	具体的成果																
3 広報・啓発及び情報提供機能の強化																		
(1) 福祉に関する広報・啓発及び情報提供機能の充実 ※所管部署：総務企画部・地域福祉部																		
① 広報誌・ホームページ・各種大会等を通じた情報発信の強化																		
ア. 第68回沖縄県社会福祉大会の開催	<ul style="list-style-type: none"> 「第68回沖縄県社会福祉大会」を下記日程で開催し、県民への啓発を図った。 期日：10月29日 会場：沖縄コンベンションセンター 表彰：県知事表彰37人、10団体 大会長表彰243人、3組、24団体 記念講演：食料支援で繋がる女性達！負の連鎖を断ち切り一歩前進！！ 講師：ゴージャス理枝 氏 参加者数：約1,300人 	<ul style="list-style-type: none"> 各表彰の実施を通し、これまで多年にわたり社会福祉の発展に寄与された方々の顕彰を行った。また、記念講演では、県内の福祉課題、特に県内の女性・子ども達のおかれた現状等の報告があり、福祉関係者をはじめ県民に広く啓発が図られた。 																
イ. 「福祉情報おきなわ」の発行	<ul style="list-style-type: none"> 広報誌「福祉情報おきなわ」（A4版、12頁）を6回、各5,000部（9月号は6,500部）を発行し、本会の事業をはじめ、県内の福祉活動や福祉制度の周知等情報発信を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> 福祉関係者や企業・団体等へ広報誌を配布したことにより、本会が推進する事業の周知が図られた。 広報誌を通して、福祉関係者をはじめ県民に対し、県内の様々な福祉情報を発信し、啓発に寄与することができた。 																
ウ. ホームページ・SNS等を通じた情報発信	<ul style="list-style-type: none"> ホームページで本会事業の広報や関係機関の取組・イベント情報等を発信した。 ホームページのサーバーを移行し、容量（ストレージやメモリ）を増大させた。 より分かりやすい情報発信に向けてホームページのトップページデザイン（レイアウト）の変更について検討を行ったが実際の改修については次年度行うこととなった。 	<ul style="list-style-type: none"> 県民や福祉関係者に対し、福祉関連情報を積極的に提供し、福祉に関する啓発に寄与することができた。 サーバー容量の増大により、処理性能や安定性が向上し、迅速かつ安全に情報発信が行えるようになった。 																
② 社会福祉ライブラリーの情報発信等の強化																		
ア. 社会福祉ライブラリーの充実強化	<ul style="list-style-type: none"> 県民や県総合福祉センターの利用者、入居団体への新刊図書購入希望を本会ホームページや文書で受け付け、108冊を購入するなど蔵書の充実を図った。 本会ホームページや広報紙において書籍紹介等の情報提供を行い、ライブラリーの利用促進を図った。 利用案内のチラシを作成・配布し、福祉関係者や学生及び一般の方々への利用促進を図った。 貸出可能の蔵書を対象に一斉点検を実施するなど蔵書の管理に努めた。 <p>【福祉ライブラリーの運営実績】</p> <table border="1" data-bbox="564 2113 1306 2356"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>福祉図書 貸出件数 (件)</th> <th>新規利用 登録者数 (人)</th> <th>蔵書・資料 総冊数 (冊)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R7(A)</td> <td>833</td> <td>160</td> <td>15,652</td> </tr> <tr> <td>増減(A-B)</td> <td>+280</td> <td>+40</td> <td>+477</td> </tr> <tr> <td>R6(B)</td> <td>553</td> <td>120</td> <td>15,175</td> </tr> </tbody> </table>	年度	福祉図書 貸出件数 (件)	新規利用 登録者数 (人)	蔵書・資料 総冊数 (冊)	R7(A)	833	160	15,652	増減(A-B)	+280	+40	+477	R6(B)	553	120	15,175	<ul style="list-style-type: none"> 新刊図書を購入し、利用ニーズに応じた蔵書の充実を図ることができた。 ライブラリーの利用促進を図ったことで、前年度と比較して貸出件数の増加につながった。
年度	福祉図書 貸出件数 (件)	新規利用 登録者数 (人)	蔵書・資料 総冊数 (冊)															
R7(A)	833	160	15,652															
増減(A-B)	+280	+40	+477															
R6(B)	553	120	15,175															

令和7年度事業計画	実施事業の概要	具体的成果																																																																		
4 資金助成による活動支援の推進																																																																				
(1) 社会福祉振興基金助成事業の効果的な運用 ※所管部署：いきいき長寿センター																																																																				
① 申請事業の適正な審査の資金助成による活動支援																																																																				
<p>ア. 適正な団体選定と審査による的確な活動支援</p>	<p>【令和7年度助成金交付状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> 社会福祉振興基金原資から生じる果実により、各種民間福祉団体に対する助成(備品整備・大会開催・研修派遣等)を行った。 令和7年度助成金交付決定団体を対象に説明会を開催した。 大雨、台風等について局内で被害状況を共有し、助成対象の法人・施設等へ「緊急・小口助成」の案内を行った。 <p>【令和7年度助成金交付状況】</p> <p>●一般団体助成</p> <table border="1" data-bbox="534 936 1161 1288"> <thead> <tr> <th></th> <th colspan="2">R7年度</th> <th colspan="2">R6年度</th> <th>前年度比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>社会福祉施設の整備事業</td> <td>3事業</td> <td>3,795千円</td> <td>0事業</td> <td>0円</td> <td>+3事業 (+3,795千円)</td> </tr> <tr> <td>社会福祉施設的环境整備</td> <td>1事業</td> <td>2,163千円</td> <td>2事業</td> <td>2,834千円</td> <td>-1事業 (-671千円)</td> </tr> <tr> <td>社会福祉団体等の活動事業</td> <td>16事業</td> <td>5,082千円</td> <td>13事業</td> <td>4,628千円</td> <td>+3事業 (+454千円)</td> </tr> <tr> <td>社会福祉従事者の研修事業</td> <td>24事業</td> <td>3,673千円</td> <td>22事業</td> <td>3,062千円</td> <td>+2事業 (+611千円)</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>44事業 (22団体)</td> <td>14,713千円</td> <td>37事業 (18団体)</td> <td>10,524千円</td> <td>+7事業 (+4,189千円)</td> </tr> </tbody> </table> <p>【先駆的開拓的な地域福祉活動モデル事業への活動支援】</p> <ul style="list-style-type: none"> 社会的孤立の解消や防止につながる等の取り組みを進める3市町村社協を対象に「市町村圏域における多様なネットワークづくりモデル事業」(3件、計2,556,000円)への助成を行った(国頭村社協、大宜味村社協、恩納村社協) 「モデル事業助成金交付に関する巡回訪問・事務説明」 交付決定した3村社協を対象に巡回訪問し、活動の実態把握や取り組み状況の確認及び助言等を行うとともに、円滑な事務手続きのための支援を行った。 <p>【令和7年度実施事業助成交付状況】</p> <p>●モデル事業</p> <table border="1" data-bbox="552 1950 1566 2053"> <thead> <tr> <th></th> <th colspan="2">R7年度</th> <th colspan="2">R6年度</th> <th>前年度比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地域福祉活動モデル事業</td> <td>3事業 (3社協)</td> <td>2,556千円</td> <td>3事業 (3社協)</td> <td>2,480千円</td> <td>±0事業 (+520千円)</td> </tr> </tbody> </table> <p>●緊急・小口助成</p> <table border="1" data-bbox="558 2164 1542 2356"> <thead> <tr> <th></th> <th colspan="2">R7年度</th> <th colspan="2">R6年度</th> <th>前年度比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>緊急性を伴う福祉活動事業</td> <td>0事業</td> <td>0円</td> <td>0事業</td> <td>0円</td> <td>±0事業 (±0円)</td> </tr> <tr> <td>自然災害における特別緊急助成事業</td> <td>0事業</td> <td>0円</td> <td>0事業</td> <td>0円</td> <td>±0事業 (±0円)</td> </tr> </tbody> </table>		R7年度		R6年度		前年度比	社会福祉施設の整備事業	3事業	3,795千円	0事業	0円	+3事業 (+3,795千円)	社会福祉施設的环境整備	1事業	2,163千円	2事業	2,834千円	-1事業 (-671千円)	社会福祉団体等の活動事業	16事業	5,082千円	13事業	4,628千円	+3事業 (+454千円)	社会福祉従事者の研修事業	24事業	3,673千円	22事業	3,062千円	+2事業 (+611千円)	合計	44事業 (22団体)	14,713千円	37事業 (18団体)	10,524千円	+7事業 (+4,189千円)		R7年度		R6年度		前年度比	地域福祉活動モデル事業	3事業 (3社協)	2,556千円	3事業 (3社協)	2,480千円	±0事業 (+520千円)		R7年度		R6年度		前年度比	緊急性を伴う福祉活動事業	0事業	0円	0事業	0円	±0事業 (±0円)	自然災害における特別緊急助成事業	0事業	0円	0事業	0円	±0事業 (±0円)	<p>・財政基盤が脆弱な民間福祉団体等に対し、資金助成の支援により、団体の育成及び強化につながった。</p> <p>【先駆的開拓的な地域福祉活動モデル事業への活動支援】</p> <p>国頭村社協「地域の福祉課題の解決に向けて住民主体で取り組むネットワークの構築・強化事業」</p> <p>大宜味村社協「いちゃゆい共同店ネットワークプロジェクト」</p> <p>恩納村社協「恩納村福祉推進協働実践事業」</p> <ul style="list-style-type: none"> 県内の市町村社協のモデル指定を通し、専門職や地域住民をはじめとする様々な関係機関・団体等が連携し、社会的孤立の解消や防止に繋がる取組みを図ることが出来た。
		R7年度		R6年度		前年度比																																																														
社会福祉施設の整備事業	3事業	3,795千円	0事業	0円	+3事業 (+3,795千円)																																																															
社会福祉施設的环境整備	1事業	2,163千円	2事業	2,834千円	-1事業 (-671千円)																																																															
社会福祉団体等の活動事業	16事業	5,082千円	13事業	4,628千円	+3事業 (+454千円)																																																															
社会福祉従事者の研修事業	24事業	3,673千円	22事業	3,062千円	+2事業 (+611千円)																																																															
合計	44事業 (22団体)	14,713千円	37事業 (18団体)	10,524千円	+7事業 (+4,189千円)																																																															
	R7年度		R6年度		前年度比																																																															
地域福祉活動モデル事業	3事業 (3社協)	2,556千円	3事業 (3社協)	2,480千円	±0事業 (+520千円)																																																															
	R7年度		R6年度		前年度比																																																															
緊急性を伴う福祉活動事業	0事業	0円	0事業	0円	±0事業 (±0円)																																																															
自然災害における特別緊急助成事業	0事業	0円	0事業	0円	±0事業 (±0円)																																																															

令和7年度事業計画	実施事業の概要	具体的成果																		
	<p>【令和8年度事業に係る助成交付決定状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和8年度助成事業計画書申請団体(24団体48事業)に対し、新規事業については対面または電話による面談で、継続事業等については書面・電話にてヒアリング調査を行った。 助成審査委員会を開催し、助成金の必要性等に応じた助成先の選定を行った。 <table border="1" data-bbox="570 608 1126 879"> <thead> <tr> <th>●一般団体助成</th> <th colspan="2">R8年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>社会福祉施設の整備事業</td> <td>0事業</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>社会福祉施設の環境整備</td> <td>1事業</td> <td>120千円</td> </tr> <tr> <td>社会福祉団体等の活動事業</td> <td>18事業</td> <td>6,976千円</td> </tr> <tr> <td>社会福祉従事者の研修事業</td> <td>24事業</td> <td>5,960千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>41事業 (19団体)</td> <td>13,056千円</td> </tr> </tbody> </table>	●一般団体助成	R8年度		社会福祉施設の整備事業	0事業	0円	社会福祉施設の環境整備	1事業	120千円	社会福祉団体等の活動事業	18事業	6,976千円	社会福祉従事者の研修事業	24事業	5,960千円	合計	41事業 (19団体)	13,056千円	<ul style="list-style-type: none"> 令和8年度における一般助成への申請に対し、委員会での審査に基づく助成金の交付により、助成先への活動支援につながることを期待できる。
●一般団体助成	R8年度																			
社会福祉施設の整備事業	0事業	0円																		
社会福祉施設の環境整備	1事業	120千円																		
社会福祉団体等の活動事業	18事業	6,976千円																		
社会福祉従事者の研修事業	24事業	5,960千円																		
合計	41事業 (19団体)	13,056千円																		

② 事業周知の強化と対象団体の掘り起こし

<p>ア. 事業周知の強化と対象団体の支援</p>	<ul style="list-style-type: none"> 県共同募金会と連携し、「民間福祉資金助成要望」に関する通知を行い、助成金を必要とする団体の把握や対象団体の掘り起こし等に努めた。 本会広報誌及びホームページ等を活用し助成金の周知を図り、本会助成金の利用促進に努めた。 県内各種助成団体と連携し、令和6年度に発行された「助成事業のガイドブック」をもとに、本会助成事業の周知啓発の促進を図った。 	<ul style="list-style-type: none"> 令和8年度社会福祉振興基金助成事業に24団体48事業から要望があり、そのうち新規11団体の事業申請を受け付ける等、対象団体の掘り起こしを図ることができた。 本基金の助成効果等を本会広報誌等を活用して事業の周知啓発を図ることができた。 県内の助成機関と連携し、多種助成金情報や活用状況等についての情報共有により、効果的な資金の活用や対象団体の掘り起こし等を図ることができた。
---------------------------	--	--

(2) THANKS (サンクス) 運動基金を活用した助成事業の効果的な実施

※所管部署：地域福祉部

① THANKS (サンクス) 運動基金助成事業による活動支援

<p>ア. THANKS (サンクス) 運動基金助成事業の実施</p>	<ul style="list-style-type: none"> 「THANKS (サンクス) 運動基金」助成事業として、昨年度局内審査で決定した3団体に対し、助成金を交付し、活動支援を行った。 <p>【助成団体名・金額・活動内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> *こども冒険エコクラブ (200,000円) 自然体験等を通じたこどもの体験格差是正と交流機会の拡大 *与那国町社協 (500,000円) 世代間交流ができる居場所の創出、就労支援を通じた社会参加促進 *北谷町社協 (228,000円) 福祉施設等と連携した災害時に備えた福祉支援ネットワーク体制の構築 <p>【THANKS (サンクス) 運動協賛金寄附実績】 3件 (3,050,000円)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 助成事業の実施を通じて、県内における地域福祉の充実につなげるとともに、運動推進の一助とすることができた。 THANKS (サンクス) 運動への協賛金として寄附を受け入れ、令和8年度以降の助成事業の財源を確保することができた。
-------------------------------------	--	---

令和7年度事業計画	実施事業の概要	具体的成果
(3) 民間助成に関する情報提供と活用支援 ※所管部署：総務企画部・地域福祉部		
① 民間助成に関する各種情報提供及びその活用に向けた支援		
ア. 民間助成に関する情報提供及び活用に向けた支援	<ul style="list-style-type: none"> ・県内外の民間団体等が行う助成事業の情報収集・整理を行い、本会ホームページへ掲載したほか、ボランティアマガジンと連動させ多くの方へ情報発信の強化を図った。(70件) ・民間団体等の実施する助成事業において推薦等の協力を行った。 生命保険協会県協会車両等寄贈への協力 24時間テレビ車両寄贈への協力 ろうきん助成金審査への協力 コープおきなわ助成金審査への協力 沖縄セルラー子ども基金審査への協力 	<ul style="list-style-type: none"> ・助成情報の提供等、助成団体への協力を通して、福祉関係団体の活動支援を行うことができた。 【生命保険協会車両等寄贈事業】 ・車両1台 (竹富町社協) ・福祉物品6団体 (障害者支援団体) 【24時間テレビ車両寄贈事業】 ・リフト付きバス 1団体 (特養・久辺の里) ・スロープ付き自動車 1団体 (竹富町社協)
イ. 受配者指定寄附、寄贈物品の助成・配分	<ul style="list-style-type: none"> ・個人や民間企業・団体より、社会貢献活動として指定寄附・寄贈(ポータブルトイレや車椅子、ランドセル等)を受け付け、指定先(市町村社協や児童福祉施設、こどもの居場所等)へ助成・配分を行った。 施設等への指定寄附の助成実績 11件 (計8,906,000円) 施設等への寄贈品の配分実績 8件 (金額換算計5,811,506円) こどもの居場所への寄贈品の配分実績 16件 (金額換算計4,615,067円) 	<ul style="list-style-type: none"> ・民間企業・団体等の社会貢献活動への協力を通じて、福祉施設・団体・こどもの居場所の利用者への支援が図られた。